

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	言語コミュニケーション文化研究科
大項目	5 学生の受け入れ
中項目	
小項目	5.0.1 学生の受け入れ方針を明示しているか。
要素	求める学生像の明示 当該課程に入学するにあたり、修得しておくべき知識等の内容・水準の明示 障がいのある学生の受け入れ方針
小項目	5.0.2 学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。
要素	学生募集方法、入学者選抜方法の適切性 入学者選抜において透明性を確保するための措置の適切性
小項目	5.0.3 適切な定員を設定し、学生を受け入れるとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適性に管理しているか。
要素	収容定員に対する在籍学生数比率の適切性 定員に対する在籍学生数の過剰・未充足に関する対応
小項目	5.0.4 学生募集および入学者選抜は、学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に実施されているかについて、定期的に検証を行っているか。
要素	

○2009年度からの目標

1. 国際化への対応を促進するため、正規外国人留学生の拡大を2割に高める。
2. 社会人学生の比率を3割に高める。
3. 入学定員を安定的に確保するため、入試制度の改革を行う。

○指標

1. 外国人留学生数。
2. 在職英語教員の履修者数。海外において教育経験のある日本語教員の履修者数。
3. 定員の充足率。後期課程の秋学期入試制度、関学生対象の推薦入試制度、留学生対象の研究生制度の実施。